



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月6日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 コメ兵

コード番号 2780 URL <http://www.komehyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 卓児

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長 (氏名) 鳥田 一利

TEL 052-249-5366

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	31,821	8.3	2,308	△2.2	2,330	△1.0	1,494	4.2
26年3月期第3四半期	29,385	18.1	2,359	74.8	2,353	74.9	1,434	80.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,503百万円 (4.4%) 26年3月期第3四半期 1,439百万円 (80.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	136.44	—
26年3月期第3四半期	130.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	26,759	16,244	60.7	1,482.63
26年3月期	23,306	15,059	64.6	1,374.44

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 16,244百万円 26年3月期 15,059百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	11.00	—	15.00	26.00
27年3月期	—	14.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	4.4	3,100	3.3	3,100	3.7	1,900	3.6	173.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	11,257,000 株	26年3月期	11,257,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	300,369 株	26年3月期	300,369 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	10,956,631 株	26年3月期3Q	10,956,631 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による金融緩和を背景に、緩やかな回復基調を続けております。個人消費におきましては、円安に伴い外国人旅行客の増加による消費の下支えがあったものの、4月に実施された消費税増税や物価上昇による家計の圧迫等により先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の下、当社グループは、中期戦略に基づき様々な販売促進施策を実施し、既存店の安定成長と、新規出店によるシェア拡大を図ったことから、売上高は順調に推移いたしました。しかしながら、消費税増税前の駆け込み需要の反動減に対応するための各種販促施策に伴う販売費増加、及び、新規出店に伴う人員増加等により利益面につきましては厳しい状況で推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は31,821百万円（前年同四半期比8.3%増）、営業利益は2,308百万円（同2.2%減）、経常利益は2,330百万円（同1.0%減）、四半期純利益は1,494百万円（同4.2%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① ブランド・ファッション事業

ブランド・ファッション事業では、平成26年5月に「KOMEHYO 渋谷公園通り店」（東京都渋谷区）、平成26年8月に「KOMEHYO あべの店」（大阪市阿倍野区）、平成26年10月に「USED MARKET by KOMEHYO 大須店」（名古屋市中区）をオープンいたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、「KOMEHYO」17店舗、「KOMEHYO買取センター」4店舗、「LINK SMILE」8店舗、「USED MARKET」4店舗となりました。

中古品仕入高につきましては、積極的な買取促進活動が奏功し、また、新規出店もあったことから個人買取が概ね順調に推移し、個人買取仕入高は13,107百万円（前年同四半期比10.7%増）となりました。

売上高につきましては、高額商品を中心に消費税増税前の駆け込み需要の反動減がみられましたが、免税販売が伸びたことに加え、オンラインストアの強化、中古品取扱事業者向けの販売施策が奏功し、順調に推移いたしました。

営業利益につきましては、売上高総利益率が比較的低位な中古品取扱事業者向け売上高の増加、各種販売施策の強化に伴う販売費の増加、並びに新規出店による人員増加に伴う人件費の増加等により、微増となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当セグメント売上高は28,357百万円（前年同四半期比9.9%増）、営業利益は2,138百万円（同0.4%増）となりました。

#### ② タイヤ・ホイール事業

タイヤ・ホイール事業の当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、15店舗であります。

当第3四半期連結累計期間は、消費税増税前の駆け込み需要の反動減により、タイヤを中心に自動車用品小売業界全体が弱含みで推移し、売上高が伸び悩んだことから、前年同四半期に比べ減収減益となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当セグメント売上高は3,390百万円（前年同四半期比3.5%減）、営業利益は148百万円（同29.3%減）となりました。

#### ③ その他の事業

当第3四半期連結会計期間末の主な不動産賃貸物件は6カ所であります。

当第3四半期連結累計期間の当セグメント売上高は104百万円（前年同四半期比2.4%減）、営業利益は22百万円（同12.4%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は19,020百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,528百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加849百万円、及びたな卸資産の増加1,809百万円によるものであります。また、固定資産は7,739百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円減少いたしました。これは主に無形固定資産が69百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、26,759百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,453百万円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は8,941百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,580百万円増加いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金103百万円の減少、賞与引当金251百万円の減少、及び未払法人税等692百万円の減少を、短期借入金の増加3,600百万円が上回ったことによるものであります。また、固定負債は1,573百万円となり、前連結会計年度末に比べ312百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が286百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、10,514百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,267百万円増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は16,244百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,185百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1,494百万円の計上が剰余金の配当317百万円を上回ったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は60.7%（前連結会計年度末は64.6%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月9日の「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,340,595	3,189,857
売掛金	1,816,845	2,025,074
たな卸資産	9,765,638	11,575,559
その他	1,568,536	2,229,561
流動資産合計	15,491,616	19,020,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,039,414	3,040,076
土地	1,673,267	1,673,267
その他（純額）	601,084	568,377
有形固定資産合計	5,313,765	5,281,720
無形固定資産	375,462	305,541
投資その他の資産	2,125,590	2,152,209
固定資産合計	7,814,819	7,739,471
資産合計	23,306,435	26,759,525
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	730,400	745,087
短期借入金	2,700,000	6,300,000
1年内返済予定の長期借入金	591,512	487,536
未払法人税等	883,932	191,543
賞与引当金	486,492	234,524
役員賞与引当金	15,420	9,668
商品保証引当金	10,458	11,846
ポイント引当金	64,053	79,415
その他	878,462	881,483
流動負債合計	6,360,731	8,941,105
固定負債		
長期借入金	853,791	567,719
リース債務	170,930	98,508
役員退職慰労引当金	433,530	433,530
商品保証引当金	4,004	3,854
ポイント引当金	37,028	43,577
退職給付に係る負債	274,179	321,272
資産除去債務	86,939	85,113
その他	26,016	20,174
固定負債合計	1,886,420	1,573,749
負債合計	8,247,152	10,514,854
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,909,872	1,909,872
利益剰余金	11,412,751	12,589,923
自己株式	△80,066	△80,066
株主資本合計	15,046,336	16,223,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,773	18,949
為替換算調整勘定	172	2,212
その他の包括利益累計額合計	12,946	21,162
純資産合計	15,059,283	16,244,671
負債純資産合計	23,306,435	26,759,525

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）
売上高	29,385,514	31,821,175
売上原価	20,063,695	21,924,971
売上総利益	9,321,819	9,896,204
販売費及び一般管理費	6,961,941	7,587,253
営業利益	2,359,877	2,308,950
営業外収益		
受取利息	1,806	1,483
受取配当金	1,504	1,463
為替差益	—	26,576
受取手数料	5,562	6,141
助成金収入	3,408	2,630
協賛金収入	1,700	—
その他	2,149	3,440
営業外収益合計	16,131	41,735
営業外費用		
支払利息	19,406	19,348
その他	3,229	1,116
営業外費用合計	22,635	20,464
経常利益	2,353,373	2,330,221
特別利益		
固定資産売却益	—	102
受取保険金	20,034	—
受取補償金	592	—
特別利益合計	20,626	102
特別損失		
固定資産除却損	16,658	4,829
減損損失	—	2,295
賃貸借契約解約損	—	5,246
特別損失合計	16,658	12,371
税金等調整前四半期純利益	2,357,341	2,317,951
法人税等	922,551	823,037
少数株主損益調整前四半期純利益	1,434,789	1,494,914
四半期純利益	1,434,789	1,494,914

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,434,789	1,494,914
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,980	6,175
為替換算調整勘定	183	2,039
その他の包括利益合計	5,164	8,215
四半期包括利益	1,439,954	1,503,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,439,954	1,503,130

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。